

# 第 167 回電波利用懇話会 「北海道胆振東部地震&ブラックアウトにおける 通信・放送サービスについて」

ご 案 内

一般社団法人電波産業会

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震では、最大震度7の激しい揺れにより大規模な土砂崩れが発生するなどし、42人の死者と多数の負傷者を出しました。犠牲となられた皆様のご冥福を心よりお祈りするとともに、一日も早い復旧、復興を祈念いたします。

この地震では、北海道内で使用される電気のおよそ半分を供給していた苫東厚真火力発電所が大きな被害を受け、送電を停止するとともに、連鎖的に他の発電所も停止したことから、管内のほぼ全域で電力供給が停止する、いわゆる「ブラックアウト」が発生しました。このブラックアウトと、通信・放送のそれぞれのインフラ設備に発生した被害を合わせて、北海道地区の通信・放送サービスにも多大な影響が出ました。

今回の電波利用懇話会では、電波産業会のOBであり、地震発生当時、北海道総合通信局長の重責を担っておられた藤本昌彦前北海道総合通信局長をお招きして、現地で体験された震災のありさま、ご自身が陣頭指揮された通信・放送分野の復旧、復興作業の実際などをご報告いただくとともに、今後の災害への備えについてもご提言頂きます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 : 2019年5月24日(金) 午後14時から15時30分まで
- 2 場 所 : 一般社団法人電波産業会 会議室  
東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
- 3 題 名 : 北海道胆振東部地震&ブラックアウトにおける通信・放送サービスについて
- 4 講 師 : 総務省 北海道総合通信局 前局長 藤本 昌彦 様
- 5 参 加 者 : 70名程度(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 6 申 込 先 : 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。  
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参 加 費 : ARIB正会員、賛助会員は無料、非会員は5,000円
- 8 問 合 せ 先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道

TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar2019@arib.or.jp](mailto:arib-seminar2019@arib.or.jp)

以上